

日本表面科学会 第86回表面科学研究会  
日本真空学会 2016年1月研究例会

主題「ナノトライボロジー：現在と未来」

主催 公益社団法人日本表面科学会, 一般社団法人 日本真空学会

共催 公益社団法人日本表面科学会 摩擦の科学研究部会・関東支部

摩擦に関する研究は、環境・エネルギー問題から医療技術まで幅広い分野と密接にかかわっているため、重要で緊急性の高い社会的課題です。身近な摩擦現象を理解することや、新しい摩擦現象を見つけるためには、マクロな視点での研究だけではなく原子や分子スケールからのアプローチが有効であることがこれまでの表面研究、ナノトライボロジーの研究からわかってきました。一方、摩擦現象は摺動部からエネルギーが散逸していく過程ですので、摩擦をいかに制御するかは産業上の観点からも重要です。摩擦で失われるエネルギーは国民総生産（GNP）の数％、十数兆円に上るという試算もあり、摩擦の低減は省エネルギー問題に大きく寄与するため今後のナノトライボロジーが解決すべき重要なテーマでもあります。本研究会では、これまでの各分野でのナノトライボロジー研究の現状と将来期待される研究、展望を先生方にご紹介していただき、今後、表面・真空に関わる研究者の方々に役立ててもらえるように企画しました。

1. 日 時： 2016年1月22日（金曜日） 10:30-17:20

2. 場 所： 東京大学理学部化学館（化学本館）5階講堂

3. 講演プログラム〈各講演40分（質疑応答込）〉

- |                                      |                            |             |
|--------------------------------------|----------------------------|-------------|
| 開会の挨拶                                | （日本表面科学会 企画委員会委員長）本間 芳和    | 10:30~10:35 |
| 1. マイクロ・ナノトライボロジーの研究動向               |                            |             |
|                                      | （産業技術総合研究所）三宅 晃司           | 10:35~11:15 |
| 2. 超潤滑・剥離・接着の科学                      | （愛知教育大学）三浦 浩治              | 11:15~11:55 |
|                                      | （昼食 11:55~13:00）           |             |
| 3. 固体表面間における液体超薄膜の構造と摩擦・潤滑特性         |                            |             |
|                                      | （花王株式会社）山田 真爾              | 13:00~13:40 |
| 4. 固液界面におけるイオン環境の構造とダイナミクス           |                            |             |
|                                      | （兵庫県立大学）鷺津 仁志              | 13:40~14:20 |
| 5. ナノ厚さ液体膜のトライボロジー計測                 | （名古屋大学）福澤 健二               | 14:20~15:00 |
|                                      | （休憩 15:00~15:15）           |             |
| 6. ナノスケール滑りのダイナミクス                   | （電気通信大学）鈴木 勝               | 15:15~15:55 |
| 7. 原子スケール摩擦を用いた原子種の同定                | （東京大学）川勝 英樹                | 15:55~16:35 |
| 8. 表面・界面摩擦をナノスケールで見て制御する ～理論と実験の協働から |                            |             |
|                                      | （電気通信大学）佐々木 成朗             | 16:35~17:15 |
| 閉会の挨拶                                | （日本真空学会講演・研究会企画委員会委員長）中村 健 | 17:15~17:20 |

#### 4. 参加費：当日会場にてお支払い下さい。

日本真空学会会員、日本表面科学会会員	2,500円（予稿集代を含む）
非会員	3,500円（予稿集代を含む）
学 生	無 料（予稿集代1000円）

#### 5. 申込方法：

参加定員100名

官製はがき、FAX、ウェブサイト(<http://www.sssj.org/>)またはe-mailを使い、次の項目を記入しお申込ください。

氏名（ふりがな）、連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）

参加区分（会員、学生、一般）

#### 6. 問い合わせ先

公益社団法人 日本表面科学会	TEL 03-3812-0266	FAX 03-3812-2897
	e-mail: <a href="mailto:shomu@sssjs.org">shomu@sssjs.org</a>	URL <a href="http://www.sssj.org/">http://www.sssj.org/</a>
一般社団法人 日本真空学会	TEL 03-3431-4395	FAX 03-3433-5371
	e-mail: <a href="mailto:ofc-vsjs@vacuum-jp.org">ofc-vsjs@vacuum-jp.org</a>	URL <a href="http://www.vacuum-jp.org">http://www.vacuum-jp.org</a>

お申込に際しご記載いただきましたメールアドレスは、日本表面科学会、日本真空協会が主催する本件以外のセミナー・講演会などのご案内にも使用させていただく場合がございます。ご案内が不要な方はお手数ですがその旨お申し出ください。

#### 7. 会場案内

東京大学理学部 化学館（化学本館）5階講堂

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

地下鉄 丸の内線・大江戸線「本郷三丁目」駅、南北線「東大前」駅、  
千代田線「根津」駅下車 徒歩約10分

アクセスマップ：<http://www.s.u-tokyo.ac.jp/ja/map/map07.html>

